

公募型プロポーザル方式の実施について

次のとおり参加表明書および技術提案書の提出を招請します。

1 業務名称および業務概要

○業務名称

令和8年度 国道479号放出共同溝地質リスク検討等業務委託

○業務概要

本業務は、国道479号のうち、鶴見区放出東3丁目から鶴見同区鶴見5丁目（花博通）を結び、「京阪神共同溝基本計画」で優先的に整備する区間として選定されている国道479号放出共同溝の整備に向け、工事着手後の事業全体のコストの増大、工期遅延および甚大な事故等を回避することを目的とし、シールドトンネル工事における地質に関するリスクを網羅的に調査、分析および評価し、今後の設計、施工への対応方針の立案等を行う業務委託である。

近年、都市部におけるシールドトンネル工事における事故・トラブルの発生が見受けられる。シールドトンネル工事では、設計段階では想定できなかった、土質や埋設物の発見等、地質・地盤に起因した事象が発現し、設計変更等が生じる場合がある。国道479号放出共同溝事業は、工事着手を令和10年度、事業完了を令和21年度と予定しており、施工延長が約2,100mに及び、都市部の工事であることから、本業務にて可能な限り地質リスクを調査、分析及び評価し、未然に地質リスクへの対応を検討しておく必要がある。

【主な業務内容】

■地質リスクの評価検討

・当該工事区間の地盤や地下水、既設埋設物、近接構造物などに起因する不確実性を事前に把握し、施工中に想定される陥没、湧水、地盤変位などによる近接構造物への影響や工事遅延などのリスクを抽出・分析し、想定されるリスクの評価を行う。

・併せて、各リスクの評価結果（重要度等）に応じた対応方針を検討し、設計・施工計画に反映できるよう整理する。

■地質調査

・既存の調査成果を踏まえ、当該工事区間の地質リスクを抽出、分析、評価するために必要となる調査を実施する。

○業務規模

上限11,000万円（消費税及び地方消費税込み）

2 業務履行期間

履行期間は、以下のとおり予定している。

契約日～令和10年3月31日

3 担当部署

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビルITM棟6階

大阪市建設局道路河川部道路課

TEL：06-6615-6783 FAX：06-6615-6575

- 4 説明書の内容に対する質問の受付および回答
〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ATC ビル ITM 棟6階
大阪市建設局企画部工務課（工事監理担当）
TEL：06-6615-6664 e メールアドレス：la0083@city.osaka.lg.jp
- 5 参加表明書および技術提案書の提出先および期限
提出先：5と同じ
期 限：参加表明書：令和8年 9月4日（金）17時00分（必着）
：技術提案書：令和8年 10月6日（火）17時00分（必着）
- 6 その他
技術提案説明書のとおり、参加表明書および技術提案書の提出を行うこと。